



【家庭数配布】

東あづま

学校便り 3月号 No.2

令和3年3月8日(月)

墨田区立東吾嬬小学校

<http://www.sumida.ed.jp/higashiazumasho/>



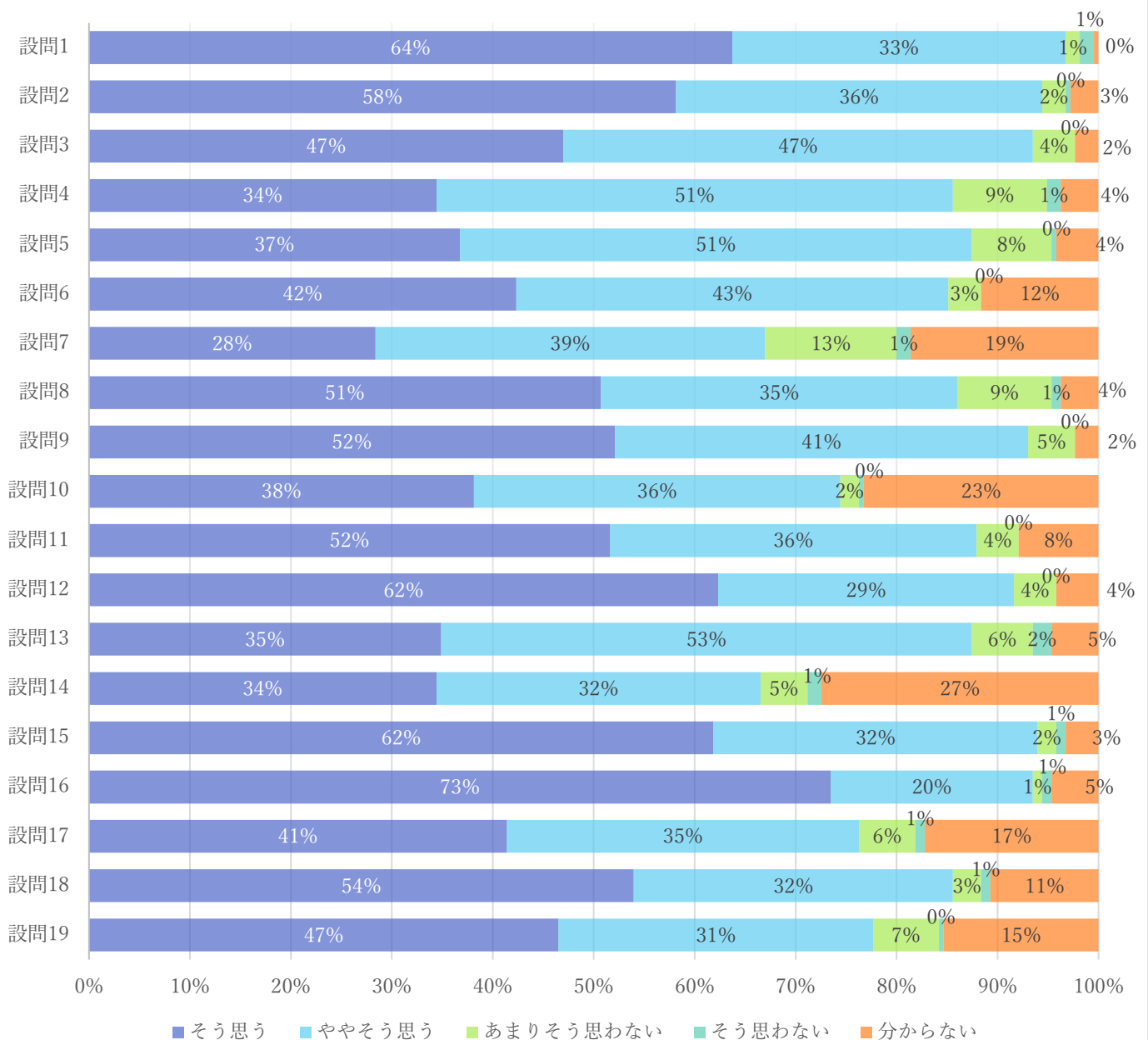
令和2年度学校評価について

学校評価の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。また、自由意見にはよりよい学校にしていくための建設的な御意見を頂きましたので、裏面に紹介するとともに、それに対する学校の対応策を記載致しました。本調査に御協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、引き続き本校の教育活動に御理解・御協力の程お願いいたします。

1 回答率 78.5% (調査実施時の家庭数274 回答数215)

2 調査結果

令和2年度保護者アンケート結果



3 「調査項目」及び「『そう思う』と『ややそう思う』と回答した割合の合計」に関するデータ

★…本年度「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計

◇…「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計に関する、本年度と昨年度の差

※昨年度と設問の一部を変更しています。そのため似たような趣旨の設問を選んで比較しました。

	番号	設問	★	◇
学校生活全般	1	児童は、楽しく学校に通い、充実した生活を送っている。	97%	+1%
	2	児童は、集団生活に必要な決まりを守り、友達と仲良くすごしている。	94%	+1%
	3	教育目標「学びが好き・友達が好き・遊びが好き」は、達成されている。	94%	-2%
学習活動	4	児童は、主体的に学習に取り組んでいる。	85%	-3%
	5	児童の基礎・基本の学力は定着し、向上している。	88%	+1%
	6	学校は、めあてを示し、児童に目標をもたせて分かりやすく授業を行っている。	85%	-4%
	7	学校は、ICT機器、体験学習や外部人材などを積極的に取り入れている。	66%	-22%
	8	学校は、適正な量の宿題を出したり、自主学習の例を示したりして、家庭学習の習慣化を図っている。	86%	-
心の教育	9	児童には、他者を思いやる優しい気持ちが育っている。	93%	+2%
	10	学校は、道徳の授業を充実させ、「心の教育」に努めている。	74%	-10%
体力向上健康増進	11	体育科の授業改善、体育学習発表会、休み時間の短縄等の体育的活動の奨励を通して児童の体力向上に積極的に取り組んでいる。	88%	+2%
	12	学校は、生活リズムチェックなどを通して健康の保持増進のために積極的に取り組んでいる。	91%	+1%
生活指導	13	児童は、あいさつや返事などの礼儀を身に付けている。	88%	0%
	14	学校は、いじめ・不登校の未然防止や解消に向けて積極的に取り組んでいる。	66%	-16%
環境整備安全安心	15	学校は、児童の安全や健康に十分配慮して教育活動を行っている。	85%	-4%
	16	学校は、校舎内外をきれいに清掃し、気持ちのよい教育環境を整えている。	93%	-3%
学校開かれたづくり	17	学校は、保護者や地域の方々と積極的に連携して教育活動を行っている。	76%	-20%
	18	学校は保護者・地域からの問い合わせや来校者に対して、適切な対応をしている。	86%	-3%
	19	保護者・地域への情報提供の内容や回数は適切である。	78%	-12%

4 考察

今年度、初めて質問紙回答アプリを活用したアンケートを実施し、215世帯の皆様から御回答をいただきました。ありがとうございました。

回答率ですが、昨年度は87.82%あり、今年度は10%程度低くなってしまいました。臨時休業中の健康確認を同アプリで行い、ほぼどの御家庭からも回答を得ていたことから、学校評価もこのような形を取らせていただきました。もう少し多くの御家庭から回答をいただけるよう、お知らせの方法等を工夫して参りたいと思います。

評価が高く本校の良い点として捉えられる項目

○学校生活全般

- ・児童は、楽しく学校に通い、充実した生活を送っている。
- ・児童は、集団生活に必要な決まりを守り、友達と仲良くすごしている。
- ・教育目標「学びが好き・友達が好き・遊びが好き」は、達成されている。

○心の教育

- ・児童には、他者を思いやる優しい気持ちが育っている。

これらの項目は、90%以上の肯定的な評価でした。児童が楽しく、仲良く学校生活を送ることができていることが保護者の皆様に、児童の姿を通して伝わっていることがうかがえます。

○安全安心環境整備

- ・学校は、校舎内外をきれいに清掃し、気持ちのよい教育環境を整えている。

この項目も90%以上の肯定的な評価であり、体育学習発表会や個人面談、保護者会等で学校の様子を見ていただいた時の結果であると考えます。学校管理員共々励みにし、維持していきます。

評価が低い、もしくは本校の課題として捉えられる項目

○学習活動

- ・学校は、ICT機器、体験学習や外部人材などを積極的に取り入れている。

コロナ感染症影響で、昨年度まで行っていた体験学習や地域の人材を活用した学習が大きく制限された今年度でした。その中でセーフティ教室や水道キャラバン、わくわく音楽道など、外部の人材を活用した授業は、感染症対策を徹底して実施してきました。また、米作り、日光移動学習教室、あわの移動教室、社会科見学等の体験を重視した活動も行ってきました。しかし、本当に数える機会、限定した学年になり、全体として評価が低くなったものと思われます。新しい生活様式を踏まえ、児童の安全を図りながら、可能なことは実施していきます。ICT機器については一人一台のタブレット端末の配布に伴い、さらに活用を図っていきます。

○心の教育

- ・学校は、道徳の授業を充実させ、「心の教育」に努めている。

○生活指導

- ・学校は、いじめ・不登校の未然防止や解消に向けて積極的に取り組んでいる。

○開かれた学校づくり

- ・学校は、保護者や地域の方々と積極的に連携して教育活動を行っている。

- ・保護者・地域への情報提供の内容や回数は適切である。

これらの項目は、グラフにも表れていますが、「わからない」とする保護者が15%～27%いました。道徳授業公開講座、いじめ防止地域公開講座、学校公開等が実施できず、学校の取組が十分に伝わっていなかったこと、そしてそれらの学校ホームページ等を活用した情報発信が十分でないと感じられた保護者が多くいたことと考えられます。より児童の姿が伝わるような情報発信が本校の課題です。

学校評価保護者アンケート自由意見と回答

◎継続してほしい意見

- 今年度は、例年通りいかないことが多々ありましたが、その都度柔軟にご対応頂き感謝しております。いつもありがとうございます。
- コロナで先生方の負担が増え、大変だと思います。いつもありがとうございます。学校に行っている勉強や先生やお友達とのコミュニケーションが大切だと言う事が自粛期間中に身にしみて分かりました。
- 子どもたちの安全・安心のために消毒をはじめ、コロナ対策を徹底していただいていることに感謝しております。
- いつも子供たちのために何を伸ばしたら良いのか考えて頂きありがとうございます。これからも児童一人ひとりをよく観た指導をよろしくお願いいたします。
- 学校生活は非常に楽しく友達と一緒に学校生活を送れることに喜びを感じているようです。コロナ禍においても宿泊学習、体育発表会、社会科見学など、出来るだけ子供たちに体験させて頂き、感謝しております。
- 今年はコロナ禍でも体育学習発表会やあわの移動教室での宿泊などが出来たことは大変良かったと思います。多くの行事が無くなってしまいましたが、その開催方法について見直す良い機会になったと思います。また今年は沢山の我慢を強いられた6年生には残りの時間で思い出に残る何か特別な経験が出来ると良いと思います。
- コロナで生活に制限がありますが、担任の先生のおかげかのびのびと過ごしているようです。体育発表会は、学年ごとの保護者観覧はとても良かったです。コロナでなくても、この方法だと混まらずに良かったです。
- うさぎが可愛かったと言っているの、うさぎがいるだけで優しい気持ちになれて良かったです。

次に、改善してほしい内容とそれに対する回答を記載しました。

◎改善してほしい意見1（学習について）

- ① いつもと違った状況の中でも児童の学びを止めてはいけないという思いが先生方から感じました。授業のコマ数をこなすことに集中してしまいがちですが、このような状況だからこそ児童が学校で勉強をするのが楽しいと思えるような授業をぜひやって欲しいです。
- ② 宿題の量について、学年で統一して欲しい。自主性が伸びるようにして欲しい。プリントに書くものだけでなく、タブレットで取り組む内容も取り入れて欲しい。
家庭学習については、授業に先行して進めたい子供向けの課題も行って欲しい。復習だけでなく、予習も大切だと思う。（等6名）
- ③ ICT機器は小学生には積極的に取り入れる必要はない。（他1名）

回答 1

- ① 児童が学校で勉強するのが楽しいと思えるような授業、本当にその通りです。授業の入り方（導入）を工夫して、興味をもって取り組める授業、達成したい目標を児童に分かりやすく示し、児童が自ら考え、発表し、目標を達成出来た喜びを味わえるような授業を目指し日々努めていきます。
- ② 宿題は学年でおよその内容・量を決めて出しています。授業進度により、差が出てしまうこともあります。学年間での連絡をしっかりと行っていきます。9月の保護者会で配布しました「家庭学習のススメ」では、宿題のほかに自主学習の取組を紹介しています。詳しく説明する時間がとれず、申し訳ありません。ぜひ御参考にしてください。
- ③ タブレット端末は、これを使用することを学習の目的とするのではなく、学習の一つのツールとして使っていかななくてはなりません。慣れの時間も必要です。将来的には、「一人一人の学習進度や興味に合わせた個別学習をすることができる」「個々のタブレット端末の画面を集約して映し出す機能で、友達の考えを共有し、話し合い活動が活性化する」「学校からの連絡の確認、宿題の提出や受け取りができる」など様々な学習が可能になります。児童が安全・安心に使うことができるよう、学校でも指導していきます。御理解・御協力をお願いします。

◎改善してほしい意見 2（体力向上、生活について）

- ① 学習面は明らかに伸びが見受けられますが、運動に対して「嫌い」という印象が強いようで、体力を心配しています。
- ② 遊びの休憩時間等、外遊びの制限があり過ぎると思う。（他1名）
- ③ 交通安全の指導の充実、十字路 T 字路の左右の確認などの指導をしてほしい。
- ④ 加湿器を設置して欲しい。（他1名）

回答 2

- ① 臨時休業で家にこもっていた影響は、筋力・持久力などが低下している、運動習慣が途切れ、体を動かすことを億劫に感じているなど、体育の時間の児童の様子を見て、私たち教員も痛感しています。授業では急に運動量を増やすとけがにつながる恐れがあり、徐々に増やしてきているところです。体育の時間だけでなく、様々な機会を通して、体を動かすことが楽しいと思えるような活動を工夫していきます。
- ② 20分休み、昼休みは密を避けるため、学年を決めて遊んでいます。ボール遊び等道具や遊具を使うことは感染症対策のため当面は中止しております。児童の安全を配慮し、当該学年の教員等が見守り、声かけを行っています。御理解、御協力をよろしくお願いたします。
- ③ 墨田区では交通安全について、区の安全指導員が来校し、安全についての授業を実施しています。来年度も予定しております。そのほかにも安全指導日には、児童が危険を予測し、その危険から身を守る力を付けることができるよう安全教育を実施しています。さらに充実を図っていきます。
- ④ 学校医・薬剤師に、加湿器はメンテナンスが難しく、かえって衛生面が心配であるとの御指摘を受けました。換気とともにぬれタオルをかけるなど、湿度を上げるようにしていきます。

◎改善してほしい意見 3（その他）

- ・学校公開などもなくなってしまい、何か学校での子供の様子が見られる機会が欲しい。
- ・学校での様子があまりよくわからない。そのため、「わからない」と回答しました。
(同意見 1 3名)

回答 3

学校の教育活動を公開することがほぼできなかった今年度、どのように学校生活を送っているかご心配された保護者も多かったことと思います。コロナ禍の中での行事は、「できない」のではなく「できる方法」を考え、工夫していきます。ホームページの更新、学校情報メールの活用等によりさらに伝わるようにしてまいります。